



心疾患調査票の手引き



目次

I. 心疾患調査票の記入に関する注意事項について
心疾患調査票の取り扱いに関する注意事項
心疾患調査票の『質問』に関する注意事項
II. 心疾患調査票の受診者情報等の記入について
質問1の記入について
質問1-1の記入について
質問2. いままで「川崎病といわれたことがありますか?」
質問3. 次の病気で通院中もしくは過去にかかったことはありますか?
質問4. 最近(3ヵ月以内)次のようなことがありますか?
質問5. 血縁者で心臓病の方、40才以下で急死(心臓マヒ)した方がいますか?
質問6. 部活動やその他でスポーツをやっていますか? (学校外も含む)
質問7. 体格
質問8. 両親、兄弟、祖父母、おじ、おば等に耳の聞こえない方がいますか?
表1 心疾患名

標準12誘導心疾患調査票(児童・生徒用)
[判定医師記入欄] こちらの面は記入しないでください。
心電図検査所見一覧
001 異常所見なし
101 右軸偏位 (≥ 120°)
102 左軸偏位 (≤ -30°)
103 S型
201 右房負荷 (軸性P)
202 左房負荷 (非軸性P)
203 右高電位
RV1が ≥ 2.0mV (小1男・中1男)
V1がR<R'で、少くともR=1.0mV
RV1が ≥ 1.0mV (小1男・中1男)
RV1が ≥ 1.5mV (小1男・中1男)
RV1が ≥ 1.0mV (中1女)
204 左高電位
RV6が ≥ 3.0mV SV1+RV6が ≥ 5.0mV (小1男)
RV6が ≥ 3.5mV SV1+RV6が ≥ 5.5mV (中1男)
RV6が ≥ 2.5mV SV1+RV6が ≥ 4.5mV (中1女)
RV6が ≥ 4.0mV SV1+RV6が ≥ 6.0mV (小1男)
RV6が ≥ 4.5mV SV1+RV6が ≥ 6.5mV (中1男)
RV6が ≥ 3.5mV SV1+RV6が ≥ 5.0mV (中1女)
205 両高電位
301 第1度房室ブロック (小1小4PQ>0.24秒中1PQ>0.28秒)
302 第2度房室ブロック (Wenckebach)
303 第2度房室ブロック (MobitzII)
304 第3度(完全)房室ブロック
305 WPW症候群
306 短いP-Q間隔
401 KSRパターン
402 不完全右脚ブロック
403 開散性右脚ブロック
404 完全右脚ブロック
405 ブルガダ型
407 左脚前枝ブロック
405 期前性左脚ブロック
409 完全左脚ブロック
410 心室内ブロック
501 軽度ST低下 (0.025~0.1mV未満)
502 ST低下 (0.1mV以上)
503 T波平坦
504 陰性T (V1、V2、IIIを除く)
505 2相性T
511 T波の交互脈
512 陽性T
601 Q波
602 QS型
603 前胸部R波減高
701 洞機能不全
702 両性頻脈 (小1小4HR ≥ 150 中1HR ≥ 140)
704 両性徐脈 (小1小4HR < 45 中1HR < 40)
706 両性不整脈
707 心房細動
708 心房粗動
709 異所性(移動性)心房性調律
710 冠狀静脈洞調律
711 左房調律
712 房室接合部調律
713 散発性上室性期外収縮
714 頻発性上室性期外収縮
715 上室性頻拍
716 散発性心室性期外収縮
717 頻発性心室性期外収縮
718 多発性心室性期外収縮
719 間歇性心室性頻拍
720 心室調律
721 房室解離
722 補充収縮
723 人工ペースメーカー調律
901 低電位
907 QT延長 (QTc ≥ 0.45秒)
905 右胸心
999 その他の所見 (所見名:)
998 判定困難 (その理由:)
【判定区分】
要医療(主治医のもとで)
要精査
他所見参照
要管理(経過観察)
管理不要
【学校生活管理指導表からの区分(管理カード参照)】
指導区分 A・B・C・D・E
運動部活動 ()部 (回し)、禁
次回受診 ()年()月()日
22.12 誘(字) 102.000
40.02-53.00
※1

図1 心疾患調査票

I. 心疾患調査票の記入に関する注意事項について

心疾患調査票の取り扱いに関する注意事項

心疾患調査票は、心電図検査の判定に必要な情報のためできるだけ正確にご記入ください。

1. **黒ボールペン**ではっきりご記入ください。

2. 病院等で管理中の児童、生徒は、心電図検査の対象ではありません。

心電図検査を受診できますが、管理区分がつきません。

3. 心疾患調査票が汚れた場合は新しいものと交換して下さい。

4. 心疾患調査票は、定期的に記入事項の見直しを行っています。

心疾患調査票が足りない場合は実施機関へご連絡下さい。

心疾患調査票の裏面の右下にある版数^{*1}をご確認下さい(図1 心疾患調査票)。

配布された心疾患調査票と古い心疾患調査票を比較して版数^{*1}が異なった場合、

古い心疾患調査票は使用できません。古い心疾患調査票は破棄して下さい。

5. 心疾患調査票の裏面は判定医師記入欄となっています。こちらの面は記入しないで下さい。

心疾患調査票の『質問』に関する注意事項

1. 心疾患調査票は、質問1と質問1-1で回答が枝分かれています(※図2 心疾患調査票の枝分かれ)。

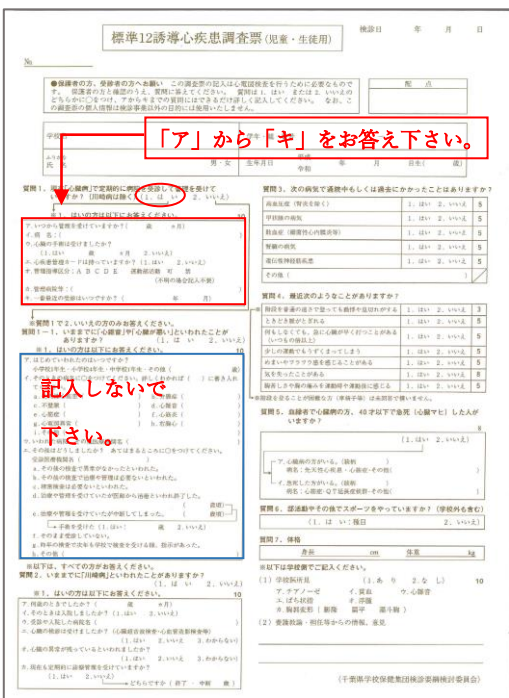
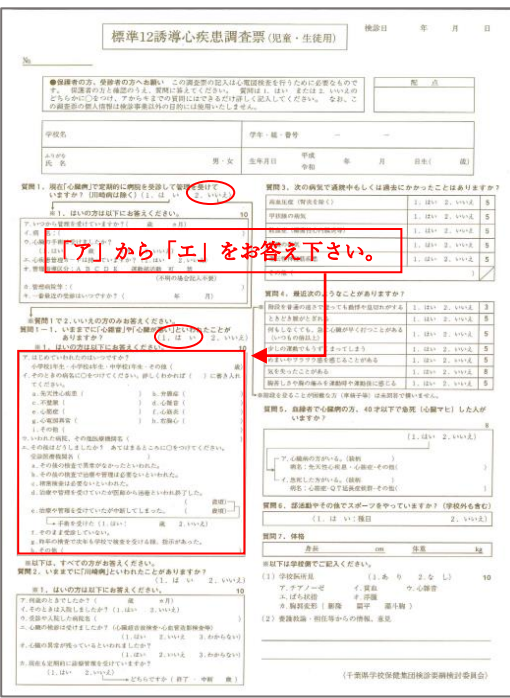
2. 質問1または質問1-1をお答えの方は、病院名等の記入をお願いします。

3. 質問2から質問7までは、すべての方に記入をお願いします。

4. 配点を合計して配点欄に記入をお願いします。

5. 未記入の項目等があった場合、検診終了後、実施機関から確認の電話をさせて頂くことがあります。

必要事項の確認にご協力をお願いします。

<p>質問1が「1.はい」の場合 質問1-1には、記入しないで下さい。</p> 	<p>質問1が「2.いいえ」の場合 質問1-1が「1.はい」の場合</p> 
--	---

※図2 心疾患調査票の枝分かれ

※省略4 誘導心疾患調査票について

心疾患調査票のレイアウトは異なりますが、質問内容は同じです。

・心疾患調査票の受診者情報等の記入について(図1 心疾患調査票)

記入項目	記入方法
検診日※2	検診日の押印をお願いします。
学校名※3	学校印の押印をお願いします。 学校側で学校印を押印してから受診者(児童・生徒)へ配布をお願いします。
学年-組-番号※3	ご提出頂く名簿と同じ学年、組、番号をご記入下さい。
氏名(性別)※3	「氏名」および「ふりがな」を記入し、該当する性別を丸で囲んで下さい。
生年月日※3	平成または令和を丸で囲み、年、月、日、を記入して下さい。

質問1の記入について

- 質問1、現在「心臓病」で定期的に病院を受診して管理を受けていますか？(川崎病は除く)に、「1.はい」と回答された方はアからキまでの質問にお答え下さい。
- 質問1を記入した方は、質問1-1を記入せず、質問2に進んで下さい。川崎病については、質問2のみご記入ください。

記入項目	記入方法
ア.いつから管理を受けていますか？ (歳 カ月)	年齢を記入して下さい。
イ.病名:()	病名を記入して下さい。
ウ.心臓の手術は受けましたか？ (1.はい 歳 カ月 2.いいえ)	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。「1.はい」の方は、年齢を記入して下さい。
エ.心疾患管理カードは持っていますか？ (1.はい 2.いいえ)	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。
オ.管理指導区分:A B C D E 運動部活動 可 禁 (不明の場合記入不要)	該当する管理指導区分をAからEから選択し、丸で囲んでください。 運動部活動の可または禁を丸で囲んでください。 不明の場合は、記入不要です。
カ.管理病院等:()	定期的に受診している病院名等を記入して下さい。
キ.一番最近の受診はいつですか？ (年 月)	病院等を受診した、一番最近の年と月を記入して下さい。

注意事項

定期的に病院を受診して管理を受けていたが、都合により受診できなくなった又は、受診していない場合、今後も受診予定がなければ、中断となります。

中断されている方は、質問1の回答を「2. いいえ」に丸で囲み、質問1-1へ進んで下さい。

質問 1-1 の記入について

- 質問 1 で「2.いいえ」の方のみお答え下さい(質問 1 で「1.はい」と答えた方は、質問 2 へ進んで下さい。)
- 質問 1-1.いままでに「心雑音」や「心臓が悪い」といわれたことがありますか？に、「1.はい」と回答された方はアからエまでの質問にお答え下さい。

記入項目	記入方法
<p>ア.はじめていわれたのはいつですか？ 小学校 1 年生 ・小学校 4 年生 ・中学校 1 年生 ・ その他(歳)</p>	<p>小学校 1 年生・小学校 4 年生・中学校 1 年生・その他(歳)の いずれかを丸で囲んで下さい。その他は、いわれた年齢を記入し して下さい。</p>
<p>イ.そのときの病名に○をつけて下さい。詳しくわかれば()に書き入れて下さい。</p> <p>a.先天性心疾患() b.弁膜症() c.不整脈() d.心雑音() e.心筋症() f.心筋炎() g.心電図異常() h.右胸心() i.その他()</p>	<p><u>a から i</u>のいずれかを丸で囲んで下さい。 括弧内には、病名等を記入して下さい。 ※川崎病は質問 2 でご回答下さい。 心臓の病気のみご記入下さい。(表 1 心疾患名を参照下さい)</p> <p>記入例 ㊚先天性心疾患(心室中隔欠損症) b.弁膜症() c.不整脈() d.心雑音() e.心筋症() f.心筋炎() g.心電図異常() h.右胸心() i.その他()</p>
<p>ウ.いわれた病院、その他医療機関名()</p>	<p>「イ.」でお答えいただいた病名を診断された病院等を括弧内に記入して下さい。</p>
<p>エ.その後はどうしましたか？あてはまるところに○をつけて下さい。 受診医療機関名()</p> <p>a.その後の検査で異常がなかったといわれた。 b.その後の検査で治療や管理は必要ないといわれた。 c.精密検査は必要ないといわれた。 d.治療や管理を受けていた医師から治癒といわれ終了した。(歳頃) <input type="text"/> e.治療や管理を受けていたが中断してしまった。(歳頃) <input type="text"/></p> <p>→手術を受けた(1.はい: 歳 2.いいえ) f.そのまま受診していない。 g.昨年の検査で次年も学校で検査を受ける様、指示があった。 h.その他()</p>	<p>・受診医療機関名をご記入下さい。 ウ.でお答えいただいた病院に通われている方は、「同上」と記入し、受診医療機関が異なる場合は、受診医療機関名をご記入して下さい。</p> <p>・<u>a から h</u>の項目を「1 つ」丸で囲んで下さい。 ・<u>d または e</u>を選択された方は、その時の年齢を記入し、手術を受けたかどうか、お答え下さい。「1.はい」の場合は手術を受けた年齢を記入し、手術を受けていない場合は、「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。</p> <p>・「h.その他」は、<u>a から g</u>に該当しない場合にご記入下さい。</p>

質問2から質問7の記入について

質問2から質問7まで、すべての方がお答え下さい。

(右図中の赤枠内)

質問2. いままで「川崎病といわれたことがありますか？」

「1.はい」と回答された方はアからカまでの質問にお答え下さい。

記入項目	記入方法
ア. 何歳のときでしたか？(歳 カ月)	年齢を記入して下さい。
イ. そのときは入院しましたか？(1.はい 2.いいえ)	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。
ウ. 受診や入院した病院名 ()	受診や入院した病院名を記入して下さい。
エ. 心臓の検診は受けましたか？ (心臓超音波検査・心血管造影検査等) (1.はい 2.いいえ 3.わからない)	「1.はい」、「2.いいえ」または「3.わからない」を丸で囲んで下さい。
オ. 心臓の異常が残っているといわれましたか？ (1.はい 2.いいえ 3.わからない)	「1.はい」、「2.いいえ」または「3.わからない」を丸で囲んで下さい。
カ. 現在も定期的に診察管理を受けていますか？ (1.はい 2.いいえ) ↳ どちらですか(終了・中断 歳)	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。 「2.いいえ」を選んだ方は、「終了」または「中断」を丸で囲んで下さい。 「中断」を選んだ方のみ、その時の「年齢」を記入して下さい。

質問オと質問カの注意事項

オ. 心臓の異常が残っているといわれましたか？に「1.はい」と回答した方で、カ. 現在も定期的に診察管理を受けていますか？へ「2.いいえ」を選択した方は、「中断」を丸で囲み、「年齢」を記入して下さい。

質問 3. 次の病気で通院中もしくは過去にかかったことはありますか？

記入項目	記入方法
高血圧症(腎炎を除く) 1.はい 2.いいえ	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。 心臓に関係する事は、質問 1、質問 1-1 に記入して下さい。
甲状腺の病気 1.はい 2.いいえ	
敗血症(細菌性心内膜炎等) 1.はい 2.いいえ	
腎臓の病気 1.はい 2.いいえ	
遺伝性神経筋疾患 1.はい 2.いいえ	
その他()	

質問 4. 最近(3ヵ月以内)次のようなことがありますか？

受診者(児童・生徒)が、自覚症状について、回答が困難な場合、日常生活で問題がないようであれば、「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。判断に困った場合は、不明と手書きで空欄に記入して下さい。

記入項目	記入方法
階段を普通の速さで登っても動悸や息切れがする※4 1.はい 2.いいえ	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。 ※4 階段を登ることが困難な方(車椅子等)は 未回答でも構いません。 ※5 概ね1年以内
ときどき脈がとぎれる 1.はい 2.いいえ	
何もしなくても、急に心臓が早く打つことがある (いつもの倍以上) 1.はい 2.いいえ	
少しの運動でもうずくまってしまう 1.はい 2.いいえ	
めまいやフラフラ感を感じることもある 1.はい 2.いいえ	
気を失ったことがある※5 1.はい 2.いいえ	
胸苦しさや胸の痛みを運動時や運動後に感じる 1.はい 2.いいえ	

質問 5. 血縁者で心臓病の方、40才以下で急死(心臓マヒ)した方がいますか？

記入項目	記入方法
(1.はい 2.いいえ)	「1.はい」または「2.いいえ」を丸で囲んでください。 「1.はい」を選んだ方は、「ア」または「イ」を回答して下さい。 ア. 心臓病の方がいる場合は、続柄を記入し、該当する病名を丸で囲み、その他は括弧内に病名を記入して下さい。 イ. 40才以下で急死(心臓マヒ)した方がいる場合は、続柄を記入し、該当する病名を丸で囲み、その他は括弧内に病名を記入して下さい。
ア.心臓病の方がいる。(続柄) 病名:先天性心疾患・心筋症・その他() イ.急死した方がいる。(続柄) 病名:心筋症・QT延長症候群・その他()	

質問 6. 部活動やその他でスポーツをやっていますか？(学校外も含む)

記入項目	記入方法
(1.はい:種目 2.いいえ)	部活動やその他でスポーツをやっている場合は(学校外も含む)、 「1.はい」を丸で囲み、スポーツの種目を記入して下さい。

質問 7. 体格

記入項目	記入方法
身長 _____ cm 体重 _____ kg	学校の身体測定の結果を記入して下さい。

質問 8. 両親、兄弟、祖父母、おじ、おば等に耳の聞こえない人がいますか？

(※千葉県立千葉聾学校のみ)

記入項目	記入方法
(1.はい 2.いいえ)	両親、兄弟、祖父母、おじ、おば等に先天的に耳の聞こえない人がいる場合は、「1.はい」 を丸で囲んで下さい。いない場合は、「2.いいえ」を丸で囲んで下さい。

表1 心疾患名

心疾患名区分	心疾患名
先天性疾患	心室中隔欠損症、心房中隔欠損症、ファロー四徴症、動脈管開存症、房室中隔欠損症、完全大血管転位症、兩大血管右室起始症、血管輪 等
弁膜症	大動脈弁狭窄症、大動脈弁閉鎖不全症、僧帽弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症、肺動脈弁狭窄症、三尖弁閉鎖不全症、三尖弁狭窄症 等
不整脈	第2度房室ブロック(Wenckebach)、第2度房室ブロック(Mobitz II)、第3度房室ブロック、洞機能不全、洞性頻脈、洞性徐脈、洞性不整脈、心房細動、心房粗動、異所性(移動性)心房性調律、冠状静脈洞調律、左房調律、房室接合部調律、散発性上室性期外収縮、頻発性上室性期外収縮、上室性頻拍、散発性心室性期外収縮、頻発性心室性期外収縮、多源性心室性期外収縮、間歇性心室頻拍、心室調律、房室解離、補充収縮 等
心雑音	収縮期雑音、拡張期雑音、連続性雑音 等
心筋症	拡張型心筋症、肥大型心筋症、拘束型心筋症 等
心電図異常	右軸偏位、左軸偏位、S型、右房負荷、左房負荷、右高電位、左高電位、両高電位、WPW 症候群、短い PQ 間隔、RSR' パターン、不完全右脚ブロック、間歇性右脚ブロック、完全右脚ブロック、ブルガダ型、左脚前枝ブロック、間歇性左脚ブロック、完全左脚ブロック、心室内ブロック、軽度 ST 低下、ST 低下、T 波平低、陰性 T、2 相性 T、T 波の交互脈、陽性 T、Q 波、QS 型、前胸部 R 波減高 等